

豊田信用金庫

70年の歩み

昭和編

とよしんは創立70周年を迎えます。
みなさまの日頃からのご愛顧に
深く感謝申し上げます。



豊田信用金庫は、地域の皆様のご愛顧をもちまして2019年12月19日に創立70周年を迎えます。
そこで今回は、当金庫の70年の歩みを2回に分けてご紹介します。今号は昭和時代の歩みです。

豊田市内のできごと	西暦	昭和	店舗数	とよしんの歴史	
 市制当日の挙母市役所	1949	24	1	加茂信用組合設立	
	1950	25	3	足助支所(現:足助支店)・三好支所(現:三好支店)開設	
	挙母市発足	1951	26	加茂信用金庫に改組	
	1952	27	4	猿投支店開設	
	市内の巡回バスが開通	1953	28		
 昭和35年当時の豊田市駅前	1954	29			
	市民会館完成	1955	30		
	市と高橋村を結ぶ「高橋」完成 西加茂郡高橋村と合併	1956	31		
	1957	32	5	藤岡出張所(現:藤岡支店)開設	
	1958	33			
挙母市から豊田市へ市名変更 伊勢湾台風被災	1959	34			
 伊勢湾台風に被災した挙母神社	中学校給食を開始	1960	35	6	トヨタ工場前支店(現:山之手支店)開設
	1961	36	7	豊田市駅出張所(現:若宮支店)開設	
	1962	37			
	1963	38			
	碧海郡上郷町と合併	1964	39	9	上郷支店・稲武支店開設
市の花を「ひまわり」に決定 碧海郡高岡町と合併	1965	40			
1966	41			豊田信用金庫に名称変更	
西加茂郡猿投町と合併	1967	42			
第1回豊田まつり(現:豊田おいでんまつり)開催	1968	43			
野見山山頂に展望台完成	1969	44	10	高岡支店開設	
東加茂郡松平町と合併、市体育館完成	1970	45			
市の木を「けやき」に決定	1971	46			
猿投グリーンロード開通	1972	47	11	天白支店開設	
 当時の現金自動支払機	名鉄挙母線廃止	1973	48		
	葵大橋が開通	1974	49	12	日進支店開設 現金自動支払機第1号機を本店営業部に設置
	鞍ヶ池植物園開園	1975	50		
	1976	51	13	高橋支店開設	
	1977	52	14	現金自動支払機の店外第1号機を豊田市駅センタービル内に設置 神池支店開設	
1978	53	16	朝日支店・東郷支店開設		
電宮橋完成 名鉄豊田新線(現:豊田線)開通	1979	54		シンボルマーク決定	
1980	55	18	野並支店・刈谷北支店開設		
市民文化会館が開館	1981	56	19	名東支店開設、第1回年金ツアー実施	
トヨタ自工とトヨタ自販が合併し、トヨタ自動車㈱発足 公設地方卸売市場完成	1982	57	22	平山支店(現:トヨタ町支店)・青木支店・八橋支店開設	
1983	58	23	岡崎支店開設		
鞍ヶ池公園の「虹のかけ橋」完成	1984	59			
産業文化センター開館 名鉄三河線梅坪～上挙母間が高架で運行開始	1985	60	25	陣中支店・土橋支店開設	
1986	61				
市運動公園陸上競技場が完成	1987	62	26	三好北支店開設	
愛知環状鉄道開業	1988	63		年金相談コーナー開設	



創立当時の加茂信用組合



改組直後の加茂信用金庫



開設当時の猿投支店

1949（昭和24）年12月19日、戦後の経済混乱が続くなか、地域の皆様と中小企業の経済的復興のため、当時の挙母町商工会長が東西加茂郡を中心とした金融機関の設立を提唱し、当庫の前身である加茂信用組合が設立されました。当初の役職員は7名でした。

翌年、金融機関設立を熱望していた足助地区と三好地区にそれぞれ支所を開設しました。

1951（昭和26）年6月に信用金庫法が制定され、その半年後の12月15日に加茂信用金庫に改組しました。

1966（昭和41）年、豊田市の地名が全世界的に知られるようになるなか、当庫も地域金融機関として“豊田”の地名を採用し、「豊田信用金庫」に名称を変更することとなりました。

同年9月1日、「加茂信用金庫」から「豊田信用金庫」へと名称を改め、地域の皆様に名称変更をPRするため、宣伝車を使った宣伝活動等を行いました。



名称変更の宣伝車（左）



豊田市制記念航空写真（中）



当時の新聞記事（右）

豊田市内を中心とした営業が続くなか、より一層の発展を図るため、1972（昭和47）年、地下鉄開通が見込まれていた名古屋市天白区（当時の昭和区天白町）に天白支店を開設しました。

当時は名古屋市内での当庫の知名度は低く、懸命にPR活動が行われました。その後、当支店は当庫の名古屋地区における拠点となりました。



開設当時の天白支店（左）



と当時の周辺の様子（右）

当庫創立30周年を記念して、シンボルマークを策定しました。太陽を表す円の中に、豊田信用金庫の頭文字である「T」を大きく羽ばたく鳥のイメージにデザイン化。愛称を「フェニックス」としました。円は和、鳥は未来へ躍進する当庫の姿を意味しています。



シンボルマーク「フェニックス」



昭和54年当時の通帳

豊田信用金庫70年の歩み
次号は平成編を掲載予定です。
お楽しみに！



今後とも一層のご支援、ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。